

Chase a Dream
夢に向かって羽ばたけ 39



祖父の働く姿に魅了され
農業の道へ進むことを決意

コ ロナウイルスの影響で、学校も休校や分散登校などが実施される中、実家の田んぼで両親と一緒に田植えの手伝いに汗を流す少年が今回紹介する小濱智也さんです。

智也さんは、4人兄弟の長男で、県立北松農業高校に通う高校3年生です。「自分が小学生の時に、おじいちゃんが農業している姿がカッコいいと思って、農業のことを勉強したいと思うようになりました」と農業高校へ進学し

たきっかけを話してくれた智也さん。

「高校卒業後は、諫早にある農業大学校に進学して農業のことについてもつと学んで、いずれは平戸で農業したいと思っています。そして、平戸の農業を盛り上げていけるようになりたいです」と笑顔で話します。

智也さんが通う高校の濱野先生は「智也くんは、日ごろから野菜の栽培や収穫など農業について積極的に学んでいます。市の国際交流事業でオランダ留学した際も、オランダの農業について意見発表するなど勉強熱心です」と絶賛します。

母親の智穂さんは「智也は、誰でも仲良くなれる性格なので、これからはたくさんの人たちと交流して農業以外のことも学んで人として成長してほしいですね」と目を細めます。

最後に将来の夢について尋ねると「祖父が育んできたこの土地と、父が守ってきた農業を自分も受け継いで、ここで農業をやっていききたいです」と凛とした表情で語ってくれました。

応援団からの一言

『息子が決めたことを応援』 父・正彦さん

「自分が決めたことはやるべき」と、常日ごろから息子には教えています。衣食住の中で食に携わることができるのは、素晴らしいことだと思います。そして、自分の夢だけでなく、平戸の農業を発展、発信できる若者になれるよう、これからも親として応援していきたいと思っています。自分の夢に向かって頑張れ。



北松農業高校 3年 小濱 智也さん
大野町

部活は、野球部に所属するほか、農業クラブ会長(生徒会長)として、多忙な学校生活をおくっています。

崎方公園のバラ園のバラが開花

問 都市計画課ふるさと景観班 ☎22-9165



江戸時代、徳川家康の外交顧問として海外との貿易の礎を築いた三浦按針が、今年で没後400年を迎えるにあたり、大久保町の崎方公園内に整備したバラ園のバラが開花しました。バラは今年4月に50種約300本を植樹。5月31日に開催予定であった第26回按針忌でお披露目される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、延期となりました。

公園内のバラは、平戸バラ会によって管理され、按針の母国であるイギリスの国花で、ウィリアムアダムスという品種のバラなども植えられています。

なお、第26回按針忌とともに三浦按針没後400周年記念式典第7回ANJINサミットも延期となっています。

人口の動き

()は、前月との比較
令和2年5月1日現在

■総人口 30,599人(-42人)	■平戸地区 17,635人(-31人)
■男性 14,441人(-33人)	北部地区 10,390人(-8人)
■女性 16,158人(-9人)	中部地区 3,454人(-9人)
■世帯数 13,988戸(+15戸)	南部地区 3,791人(-14人)
問 市民課戸籍住民班 ☎22-9123	■生月地区 5,241人(-24人)
	■田平地区 6,712人(+16人)
	■大島地区 1,011人(-3人)

交通事故件数

令和2年4月末現在

■件数 14件(15件)
■死者 0人(0人)
■負傷者 18人(18人)

※()内は昨年同期

問 総務課危機管理班 ☎22-9101

火災救急件数

令和2年4月末現在

■火災 9件(13件)
■救急 500件(585件)

※()内は昨年同期

問 消防本部予防課 ☎22-3167

P 2	目次・崎方公園内のバラ園のバラが開花・人口の動き・交通事故件数・火災救急件数
P 3	夢に向かって羽ばたけ
P 4~5	特集 コロナに負けない身体を作る。 バランス良い食事で免疫力アップ
P 6~9	避難場所を要チェック!避難所一覧表
P 10~11	春の叙勲および各種表彰者
P 12	そうだ図書館へ行こう
P 13	食生活改善推進員紹介・「古写真」から見る平戸の記憶遺産
P 14	高齢者の皆さん新型コロナウイルスから健康を守りましょう
P 15	消費生活センター・国際交流員の日記
P 16~17	子育て・健康応援コーナー
P 18~22	見逃せない情報がココに(お知らせ)
P 23	暮らしに役立つ情報がここにも(お知らせ)
P 24~25	まちのできごと
P 26	うぶ声&おくやみ・TownTopic
P 27	ハッピーバースデー
P 28	カレンダー